

Chiba Weekly Report

2014

— 第16週 —

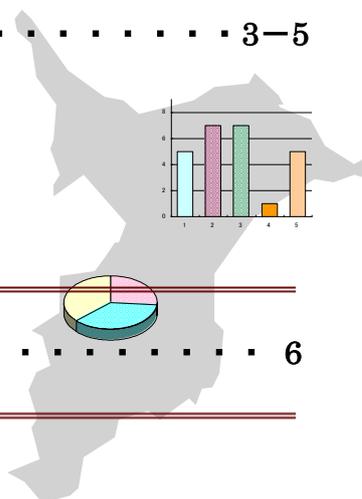
2014/4/14～4/20

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-5

麻疹



全数報告疾患集計表 6

定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 7-10

〈男女合計〉

RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図

今週の患者発生は？(前週と比べて)

上段は定点当たり患者数

2014年 第16週

下段は報告患者数

定点	疾病名	流行状況	コメント	今週	1週前	2週前	3週前
小児科	RSウイルス感染症			0.04 5	0.08 11	0.06 8	0.05 7
	咽頭結膜熱			0.20 27	0.23 30	0.11 15	0.14 18
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		長生(68)	1.99 263	1.57 209	1.47 196	2.01 265
	感染性胃腸炎		柏市(79)、松戸(79)、山武(75)	5.60 739	4.58 609	4.50 598	4.48 592
	水痘		市原(23)	0.86 113	0.89 118	0.96 128	0.95 125
	手足口病			0.04 5	0.02 3	0.00 0	0.00 0
	伝染性紅斑			0.18 24	0.09 12	0.12 16	0.11 15
	突発性発しん			0.50 66	0.58 77	0.48 64	0.36 48
	百日咳			0.02 2	0.00 0	0.00 0	0.02 3
	ヘルパンギーナ			0.01 1	0.01 1	0.01 1	0.01 1
	流行性耳下腺炎			0.24 32	0.37 49	0.27 36	0.38 50
	インフルエンザ	インフルエンザ			3.58 755	3.69 779	5.29 1122
眼科	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎			0.38 13	0.44 15	0.21 7	0.47 16
基幹病院	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.11 1
	細菌性髄膜炎		50代1例	0.13 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.33 3	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.11 1
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		5歳未満3例	0.38 3	0.33 3	0.11 1	0.56 5
全数	風しん	週別報告数 (診断日)		1	0	0	0
	麻しん	週別報告数 (診断日)		1	0	1	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

今週の報告定点数 小児科定点 132 インフルエンザ定点 211
眼科定点 34 基幹病院定点 8

「定点当りの患者数」とは報告患者数/報告定点数。

※全数の報告患者数の項目は、診断日と報告日が異なるため、数字が変動することがあります。

【今週の注目疾患】

麻疹

WHO と関係団体は、毎年4月の最終週を世界予防接種週間としています。2014年は4月24日から30日です。日本は2015年度までに麻疹の排除を達成し、WHOによる麻疹排除達成の認定を受けて、その後も麻疹排除状態を維持することを目標としています¹⁾。

千葉県の発生状況について、図1に2000年から2007年の千葉県における定点当り麻疹患者報告数を示す²⁾。図2に全数把握疾患となった2008年から2014年16週までの麻疹届出数を示す。2007年に10代及び20代を中心として流行したため、現行の定期予防接種の対象を、2008年4月から2013年3月まで5年間の期限付きで、中学1年生、高校3年生に相当する年齢の方に拡大した。

2011年以降は、2011年27例、2012年23例、2013年20例と推移してきたが、2014年は16週までにすでに24例の届出があった。

図1 2001年～2007年千葉県における定点当り麻疹患者報告数

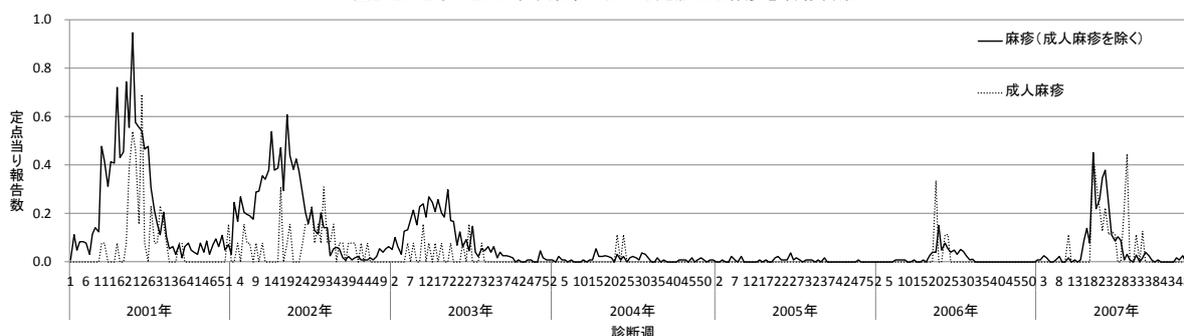
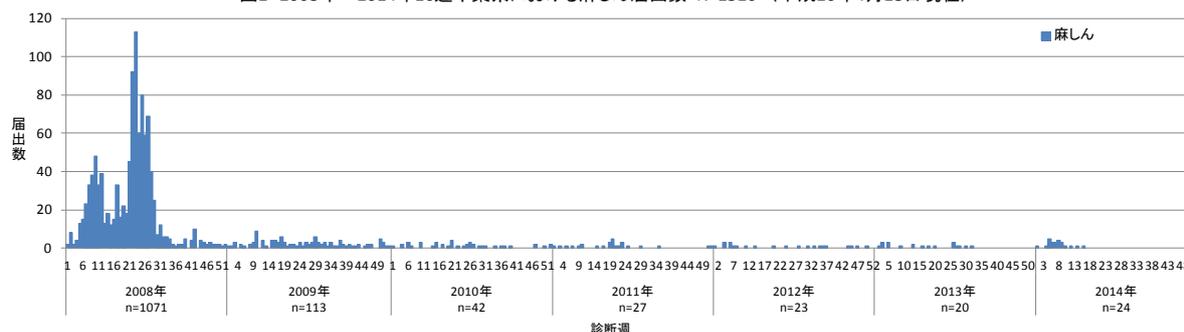


図2 2008年～2014年16週千葉県における麻疹届出数 N=1320 (平成26年4月23日現在)



2008年から2014年16週までの年齢群別届出数を表1に、保健所別届出数を表2に示す。5歳未満の群のうち0歳児の届出は、2008年44例、2009年13例、2010年1例、2011年4例、2012年1例、2013年1例、2014年2例だった。

表1 2008年～2014年16週麻しんの年齢群別届出数 N=1320 (2014年4月23日現在)

年齢群	2008年		2009年		2010年		2011年		2012年		2013年		2014年		合計	
	届出数	%	届出数	%												
5歳未満	155	14.5	56	49.6	22	52.4	9	33.3	3	13.0	4	20.0	11	45.8	260	19.7
5～9歳	116	10.8	8	7.1	3	7.1	3	11.1	1	4.3	0	0.0	3	12.5	134	10.2
10代	588	54.9	23	20.4	6	14.3	2	7.4	6	26.1	1	5.0	4	16.7	630	47.7
20代	129	12.0	8	7.1	4	9.5	7	25.9	7	30.4	3	15.0	4	16.7	162	12.3
30代	62	5.8	13	11.5	5	11.9	1	3.7	4	17.4	8	40.0	2	8.3	95	7.2
40代	16	1.5	2	1.8	1	2.4	3	11.1	2	8.7	3	15.0	0	0.0	27	2.0
50代	2	0.2	2	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.0	0	0.0	5	0.4
60代	2	0.2	1	0.9	1	2.4	2	7.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.5
70代	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1
合計	1071	100.0	113	100.0	42	100.0	27	100.0	23	100.0	20	100.0	24	100.0	1320	100.0

表2 2008年～2014年16週保健所別麻しん届出数 N=1320 (2014年4月23日現在)

保健所	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	合計
市川	219	8	3	6	2	3	2	243
千葉市	129	37	14	4	8	11		203
市原	130	3	1	1		1		136
船橋市	100	10	6	4	5	1		126
君津	117	3	4					124
柏・柏市*	78	29	1	1	2	1		112
印旛	75	11	5	5	5	2		103
習志野	70	4	3	1			1	79
松戸	32	3	3			1	19	58
山武	33	2	1	1				37
長生	26	1		1				28
夷隅	19		1					20
安房	18	1						19
香取	10			1	1			12
野田	7	1		2			2	12
海匝	8							8
合計	1071	113	42	27	23	20	24	1320

*2008年4月から柏市保健所

年によって年齢群の分布に違いがあるため2014年の24例についてまとめる。

2014年は診断週で1週、4週、5週にフィリピンからの輸入例がそれぞれ1例あったが、その後届出のあった21例は国内感染例だった。2014年16週までに届出のあった24例の発病年月日を図3に示す。

図3 2014年1～16週千葉県における麻しん症例の発病年月日
N=24 (2014年4月23日現在)



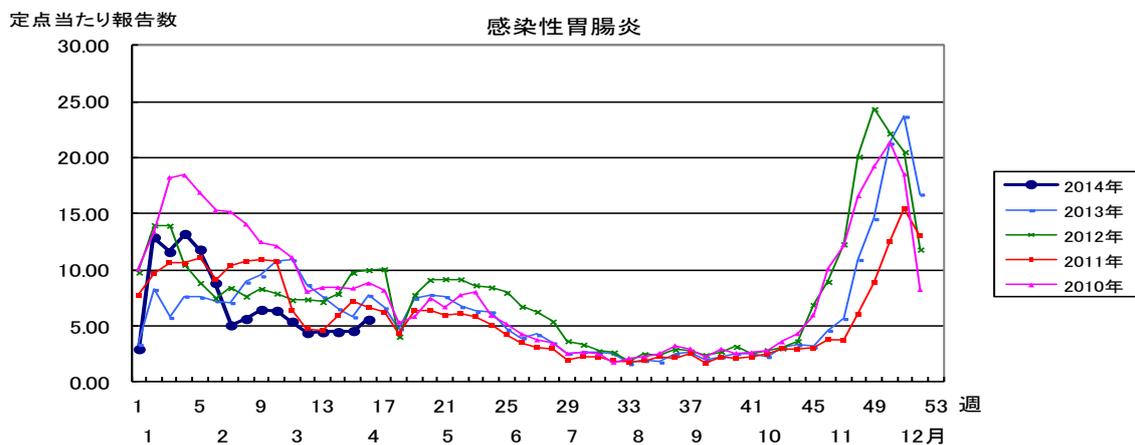
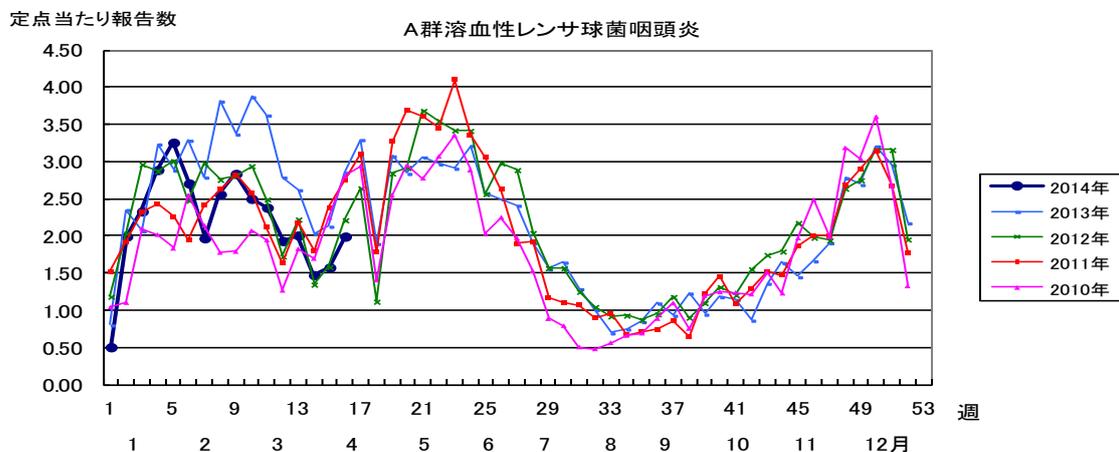
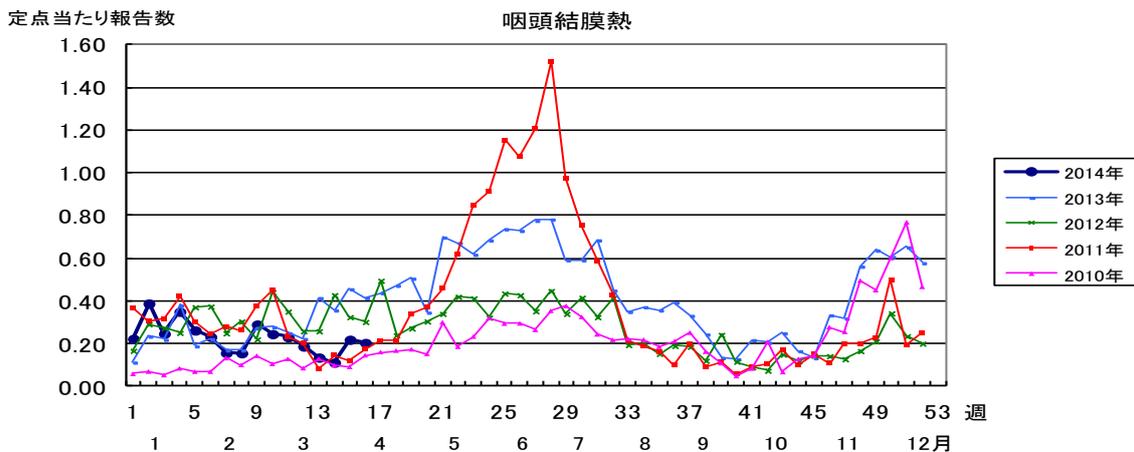
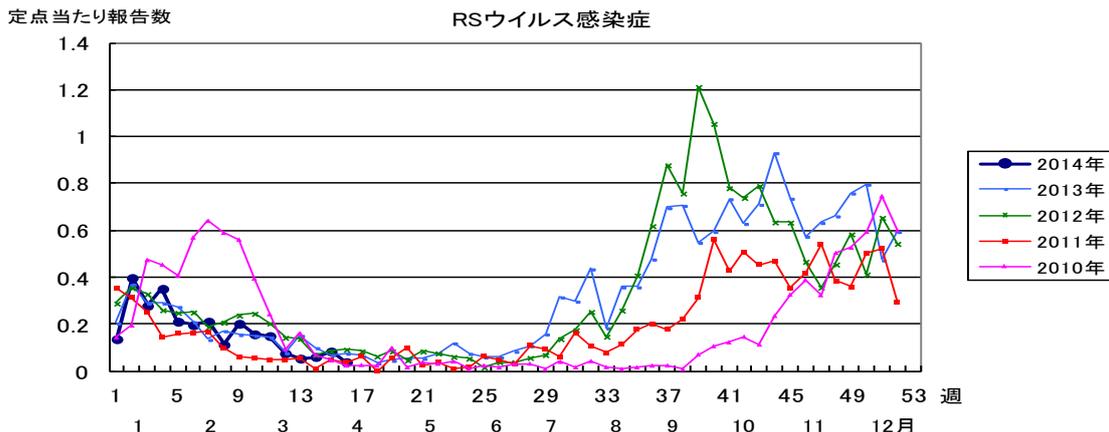
性別は男性 11 例、女性 13 例だった。年齢群別では 5 歳未満 11 例(45.8%)、5～9 歳 3 例(12.5%)、10 代 4 例(16.7%)、20 代 4 例(16.7%)、30 代 2 例(8.3%)だった。病型は、麻しん (検査診断例) 23 例、修飾麻しん (検査診断例) 1 例だった。症状は、発熱 24 例(100%)、発疹 24 例(100%)、咳 22 例(91.7%)、鼻汁 18 例(75.0%)、結膜充血 12 例(50.0%)、眼脂 8 例(33.3%)、コプリック斑 9 例(37.5%)、肺炎 2 例(8.3%)、中耳炎 1 例(4.2%)、腸炎 1 例(4.2%)、クループ 1 例(4.2%)、脳炎 1 例(4.2%)、その他にけいれん 1 例(4.2%)、頸部リンパ節腫脹 1 例(4.2%)があった。検査法は、検体からの直接の PCR 法による病原体遺伝子の検出 23 例(95.8%)、血清 IgM 抗体の検出 15 例(62.5%)、分離・同定による病原体の検出 2 例(8.3%)、ペア血清での抗体の検出 1 例(4.2%)、抗体価の有意上昇 1 例(4.2%)だった。感染原因・感染経路として推定または確定されたのは、飛沫・飛沫核感染 9 例、接触感染 6 例、不明 10 例だった (複数報告あり)。感染地域として推定または確定されたのは千葉県 18 例、都道府県不明 3 例、フィリピン 3 例だった。ワクチン接種歴は 2 回ありが 3 例、1 回ありが 4 例、1 回もないあるいは不明が 17 例だった。

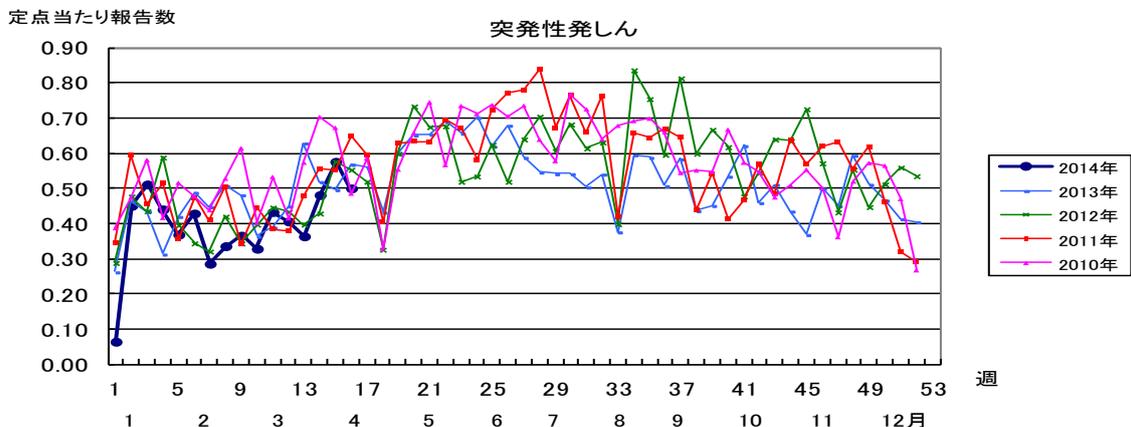
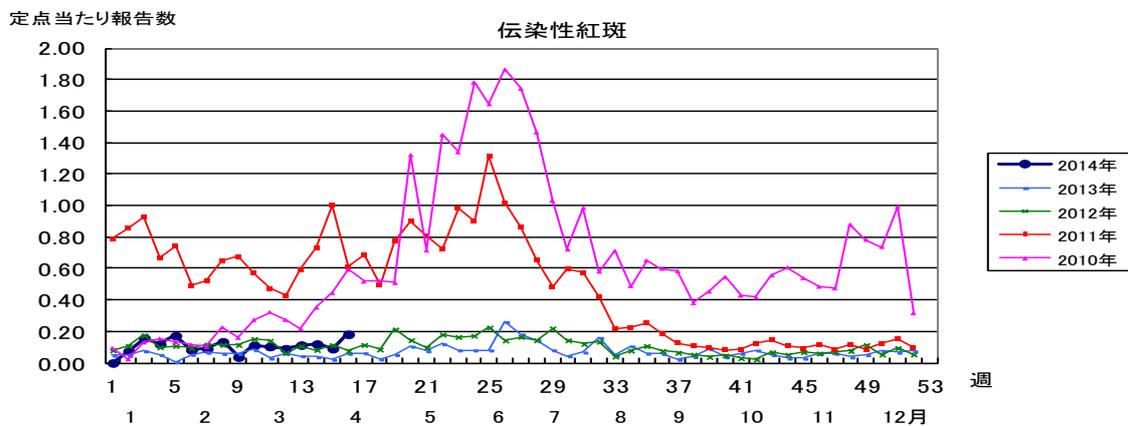
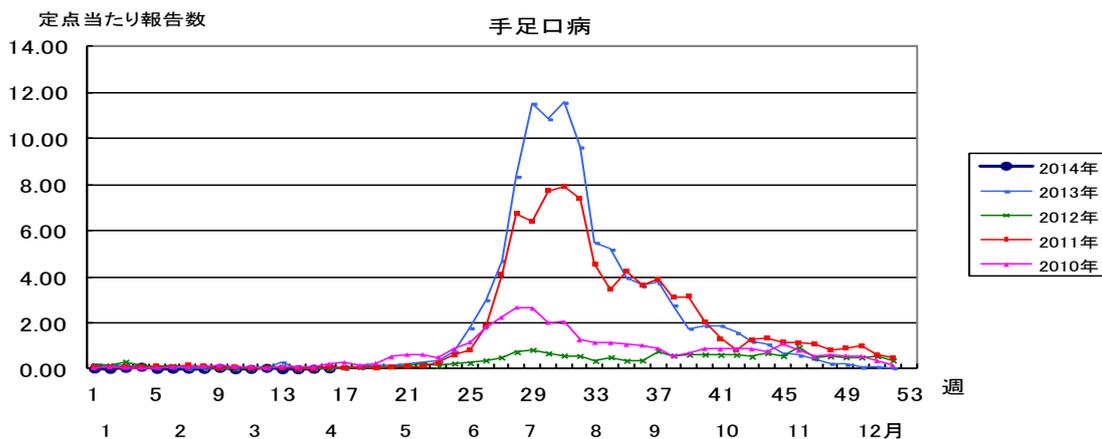
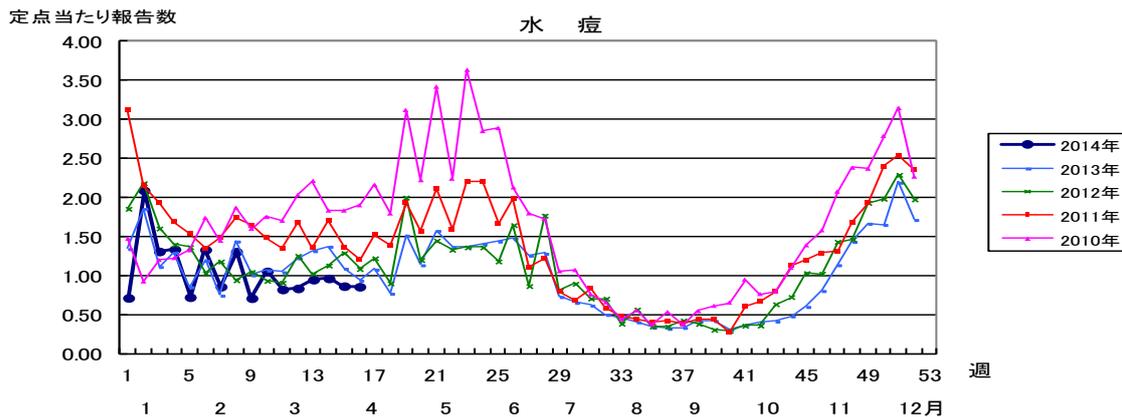
全国の発生状況は、2009 年 732 例、2010 年 447 例、2011 年 439 例、2012 年 283 例、2013 年 232 例、2014 年は 15 週までに 274 例の届出があった (2014 年 4 月 16 日現在)。2014 年 15 週までの届出のうち近隣都県からの届出は、東京都 54 例、千葉県 23 例、埼玉県 21 例、神奈川県 19 例、茨城県 3 例、群馬県 2 例だった³⁾。

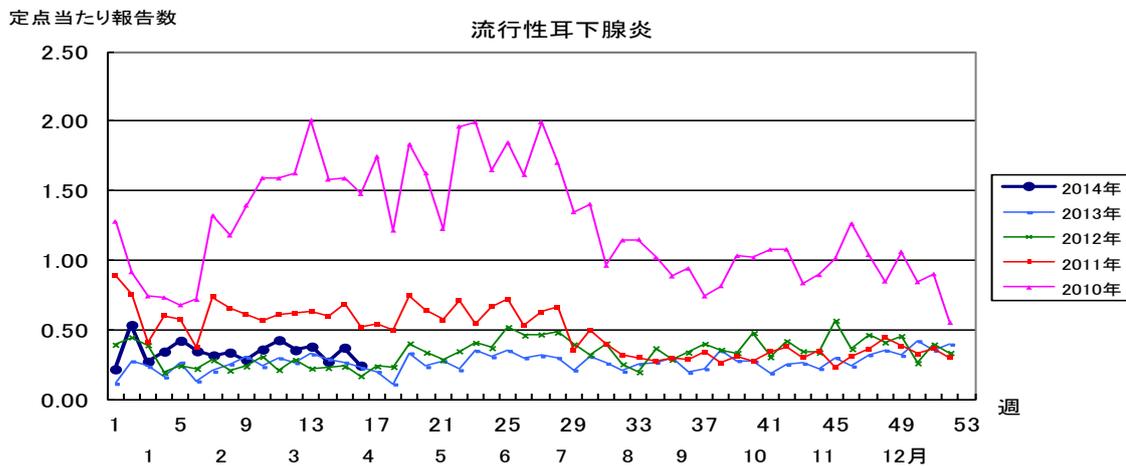
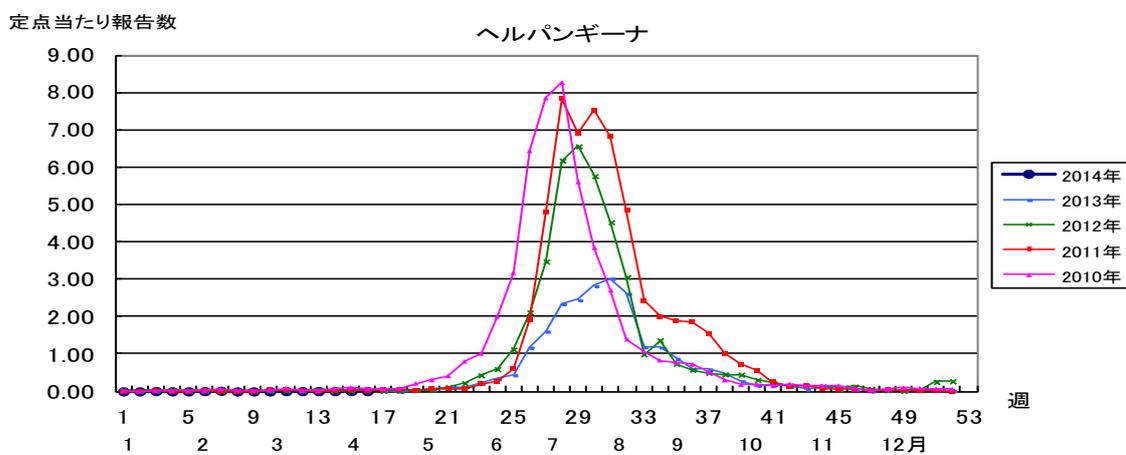
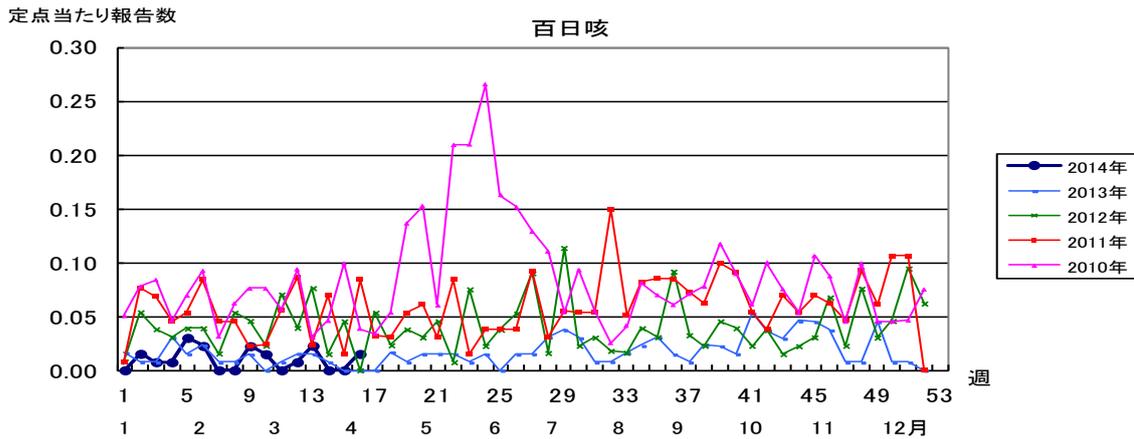
日本と世界の麻しんの状況が、国立感染症研究所が発行した病原微生物情報に掲載された⁴⁾。PDF のダウンロードができるのでご参照いただきたい。日本を含む WHO 西太平洋地域では、オーストラリア、マカオ (中国)、モンゴル、韓国が麻しん排除を達成した⁵⁾。

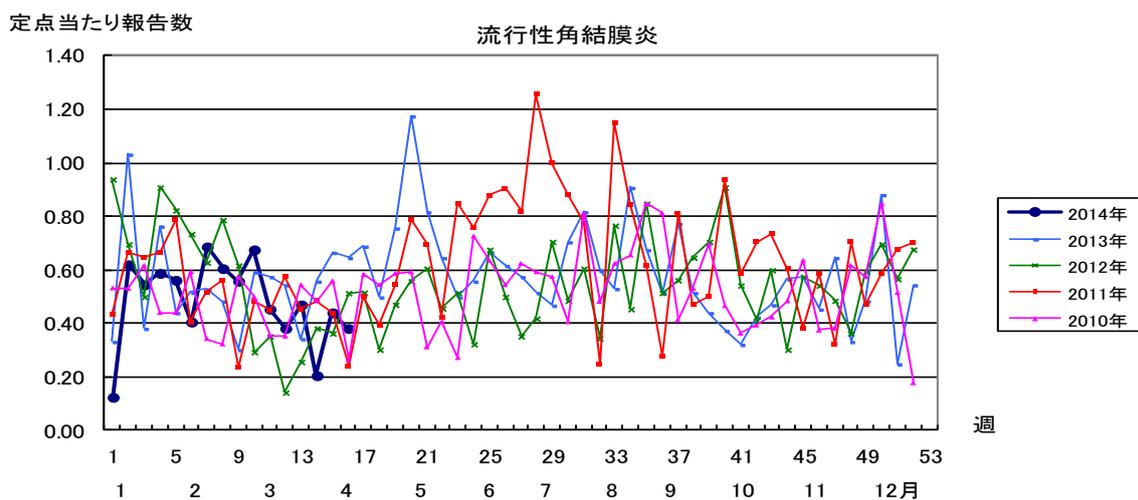
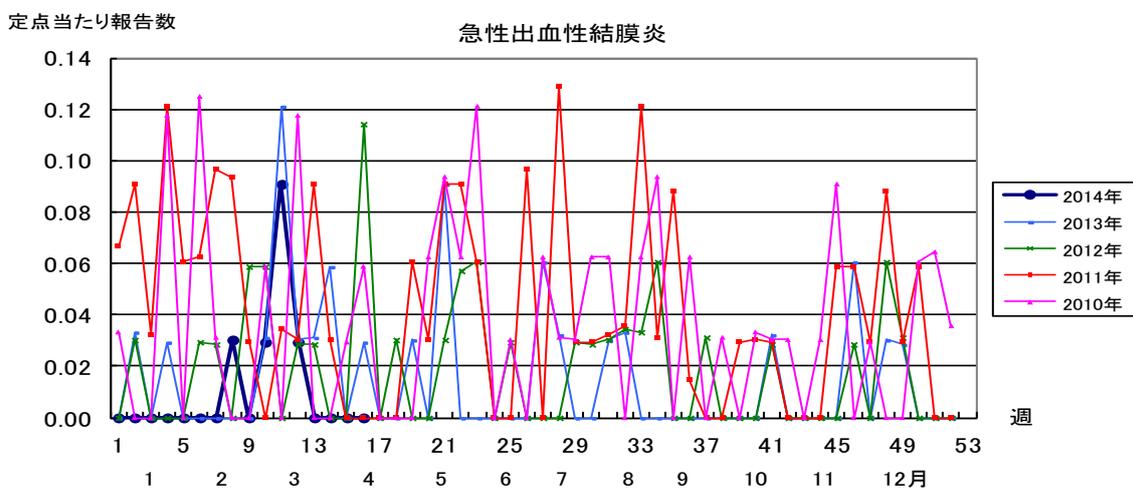
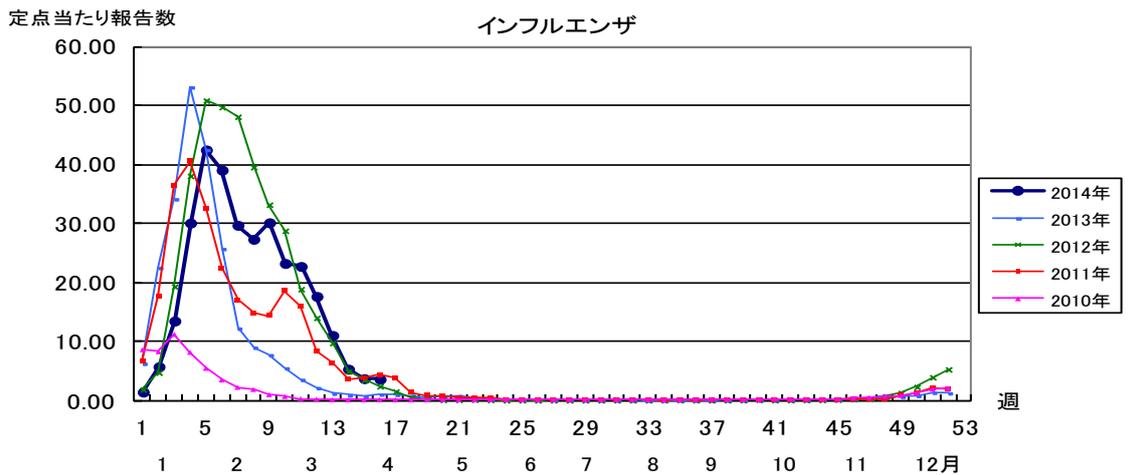
引用資料

- 1) 麻しんに関する特定感染症予防指針 (URL : <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou21/dl/241214a.pdf>)
- 2) 感染症発生動向調査事業年報 厚生労働省結核感染症課／国立感染症研究所感染症情報センター (URL : <http://idsc.nih.go.jp/idwr/CDROM/Kako/NMenu.html>)
- 3) 感染症発生動向調査 週報 (IDWR) (URL : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>)
- 4) 病原微生物検出情報 <特集>麻疹 2014 年 3 月現在 Vol. 35 No. 4 (No. 410) (URL : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)
- 5) World Health Organization Western Pacific Region News release (URL : <http://www.wpro.who.int/mediacentre/releases/2014/20140320/en/>)









2014年 第16週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)															No.1	
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	9	16	10	11	10	17	16	3	4	6	4	3	4	8	7	132
RSウイルス感染症	～5ヶ月																	
	～11ヶ月							3	1									4
	1歳							1										1
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
9歳																		
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計								4	1									5
咽頭結膜熱	～5ヶ月																	
	～11ヶ月					2			1				1					4
	1歳	1		3		3							2					9
	2歳					1							1			1		3
	3歳			2		1												3
	4歳						1	1								1		3
	5歳	2																2
	6歳				2													2
	7歳			1														1
	8歳																	
9歳																		
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計		3	6	2	7	1	1	1	1			4			2			27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月												1					1
	～11ヶ月																	1
	1歳		1						2	1			1					5
	2歳			1		1	2	1					3					8
	3歳		2	3		2		1	11		2		1			2		24
	4歳	1		4		8	1	5	5		1		1				2	28
	5歳	2	1	1		2	6	5	11	1	2	1	3	1		1		37
	6歳		2	3	1	7	3	4	4	2		1	3				1	31
	7歳	1		2	3	4	3	3	6	4	1	2	3		3			36
	8歳			3		3		2	7		2	1	4					22
9歳			1	1	3			3	1			1					10	
10～14歳	1	1	5		6	4	4	9	1	1	2	2	2				38	
15～19歳			1		1							1					3	
20歳以上	1		3	2	1		2	2				1	4	2			19	
合計		6	8	27	7	38	19	27	60	10	9	9	27	5	3	3	5	263
感染性胃腸炎	～5ヶ月			1				2			1				1		1	6
	～11ヶ月	1	9	16	2	5	4	5	8		4	2	1		1	1	1	60
	1歳	1	11	26	8	9	12	15	14		3	4			2	6	6	117
	2歳	1	4	16	2	8	4	14	12	1	2	2	1		1	2	4	74
	3歳	1	3	20	3	10	3	8	9	3	3	4			1	2	4	74
	4歳		2	13	1	6	7	11	7	1	1	2			2		1	54
	5歳	1	4	6	2	9	4	6	7	2		2	1			2		46
	6歳	1	5	3	1	3	4	8	11	1	3	2			1		1	44
	7歳	1	4	4		7	1	5	1	2	4						1	30
	8歳	1	2	6	1	3	1	6	2		1				1	2	1	27
9歳	4	2	2	1	5	3	3	4		1				1			26	
10～14歳	2	5	7	3	8	1	6	11	1	1	3		1	2	4	2	57	
15～19歳	1	5		4		1		2			4				2	1	20	
20歳以上	1	15	6	11	2		2	17	6	2	20	2			10	10	104	
合計		16	71	126	39	75	45	91	105	17	26	45	5	1	13	31	33	739

2014年 第16週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)														No.2			
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	10	11	10	17	16	3	4	6	4	3	4	8	7	132	
水痘	～5ヶ月																		
	～11ヶ月			2		3		1	1									7	
	1歳		1	3	2	4			5									15	
	2歳			3		4	1		2	1							1	12	
	3歳			5		2	1	3	2		1	2				1	3	20	
	4歳			6			1	4	3			2	1			1		20	
	5歳		1	1	2	1	1	1	1						1	1		8	
	6歳		2	1					1		1						2	1	8
	7歳	1			1	1					1		1				1	1	7
	8歳						1	2		1									4
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳										1								1
20歳以上								1										1	
合計		1	4	21	5	16	6	10	16	3	4	4			2	5	16	113	
手足口病	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳					1		1								1		3	
	2歳									1								1	
	3歳																		
	4歳						1											1	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計					1	1	1	1	1						1			5	
伝染性紅斑	～5ヶ月								1									1	
	～11ヶ月								1									3	
	1歳					1			1		1							4	
	2歳			1		2							1					4	
	3歳	1		1							1							3	
	4歳			1		2										2		5	
	5歳															1		1	
	6歳			1														1	
	7歳										1							1	
	8歳							2			1					1		4	
	9歳																		
	10～14歳								1									1	
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計		1	4		5		3	2		4			1		4		24		
突発性発しん	～5ヶ月																		
	～11ヶ月	1	3	3	2	2	1	1	4			1	1	1		1	1	22	
	1歳		3	6	2	6	2	7	1		1			1	2	2	1	34	
	2歳		1	2		1		3								1	1	9	
	3歳				1													1	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計	1	7	11	5	9	3	11	5		1	1	1	2	2	4	3	66		

2014年 第16週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)															No.3		
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	16	10	11	10	17	16	3	4	6	4	3	4	8	7	132	
百日咳	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳							1										1	
	2歳 3歳 4歳							1										1	
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳 10～14歳																		
	15～19歳 20歳以上																		
	合計							2										2	
	ヘルパンギーナ	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
		2歳 3歳 4歳							1										1
5歳 6歳 7歳																			
8歳 9歳 10～14歳																			
15～19歳 20歳以上																			
合計								1										1	
流行性耳下腺炎		～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳															1		1
		2歳 3歳 4歳							1			1		1			4		6
	5歳 6歳 7歳			1		1				1			1			3		6	
	8歳 9歳 10～14歳		1					1				1				2		4	
	15～19歳 20歳以上					1			1							1		3	
	合計		1	1		2	1	3	1	2	1	2	1			17		32	

2014年 第16週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)															No.4	
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
インフル定点数		7	14	25	16	17	16	27	24	6	7	9	7	5	7	13	11	211
インフル エンザ	～5ヶ月		1	1				2	1									5
	～11ヶ月		1		2	2			1				2			1		9
	1歳			4	1	1	1	4	6		2		1			1	2	23
	2歳	1	2	4	2	3	2	6	9	1		1	2					34
	3歳		1	2	6	2	1	9	9	1	1	1	1			1		36
	4歳	1	2	2	7	2	3	11	10			5						44
	5歳		4	1	10	6	4	3	6		3	3	3	2	1	2		48
	6歳		1	4	4	2	2	3	7	1	3		3	1		1		32
	7歳		4	4		8	1	7	9	3	8	3		1	1	1		50
	8歳			2				9	6	4	5	1				14	3	44
	9歳	1	2	1		2		4	10	2	2	2	1	1	1	6	1	36
	10～14歳			17	4	2	3	16	23	5	8		5	4	1	9		97
	15～19歳	2	5	9	4	3		3	4	1	2	3	6	3	2	3	2	52
	20～29歳	1	4	3	1	2	7	1	6	1			4			4	5	39
	30～39歳		2	9	3	5	5	6	8	4	2	3	4	1	1	3	1	57
40～49歳	4	5	9	8	6	5	4	8	6		3	1	2	1	1	2	65	
50～59歳	1	3	1	2	4	4	8	8	1		2	5			2	3	44	
60～69歳		5	3	1	1	1	2	3			1	1		1		1	20	
70～79歳	1		1	1		1	2	3			2		1				12	
80歳以上	1							5						1	1		8	
合計		13	42	77	56	51	40	100	142	30	41	25	39	17	10	49	23	755
眼科 定点数		1	2	5	3	3	3	5	4		1	1	1		1	2	2	34
急性 出血性 結膜 炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70歳以上																		
合計																		
流行性 角結 膜炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳						1											1
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳							1										1
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳							1										1
	20～29歳															2		2
	30～39歳															1		2
40～49歳						1											1	
50～59歳			1				2										3	
60～69歳							1										1	
70歳以上											1						1	
合計			1		1	6	1				1				3		13	

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2014年 第16週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染症疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染症疫学研究室内千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。